

	評価項目	評価点	自己点検・自己評価総括
1	教育理念・目的は、定められているか	3.5	本校の教育理念は、看護の対象である一美の心を理解し、温かい人間関係を築けるような豊かな人間性と社会変化に対応して看護のあり方を自ら考え、障がいにおいて学習を続ける人材の育成であり、その理念に基づき、アドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシーを定め医療従事者としての有能な人材を育成している。
2	学校運営	3.0	本校の教育運営方針に沿って教員一丸となり学生の教育に取り組み、職員も教育運営方針に沿った効率的な運営を心掛けている。
3	教育活動	3.4	教育理念に基づいた三つのポリシーとしてアドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシーを策定し、体系的で組織的な教育を実践している。実務家教員を多く配し、学生が将来の姿を描きながら授業を受けることができるように教育内容を組み立てている。臨床実習先との協力体制を基に資格取得に必要な実践能力を身に着ける実習内容を構築してい
4	学修成果	3.3	就職進学率については、希望者については100%を達成している。国家試験についても100%の合格率であった。中退者の低減については、今後も教員及び外部カウンセラーを活用した心のケアや金銭的な支援方法の充実が必要である。
5	学生支援	3.5	担任やチューターを中心に学生相談に応じ、保護者面談等を実施している。また、外部カウンセラーとも連携を密にしている。就職についてはセミナーや企業訪問を進めており、ほぼ100%であった。高校訪問や高校ガイダンスを通じ高校とも在校生や卒業生の対応について密接な連携をとっている。
6	教育環境	3.7	助産師看護師養成所のガイドラインにのった機械器具や図書を整備が行われている。しかしながら病院の情報化や器具の更新などは早く、今後も計画的な整備改善を行っていく必要がある。
7	学生の受け入れと募集	3.4	パンフレットやホームページ、オープンキャンパス・ガイダンスなどでの学校情報の提供だけでなく、高校訪問や看護学校・大学訪問を通じて教育方針や就職状況などをタイムリーに伝えている。
8	財務	3.0	事業計画に基づき予算計上をし、適切な運営がなされている。
9	法令等の遵守	3.6	法令遵守は法人全体で取り組み、各課程の設置基準を遵守している。また、個人情報保護についてもSNSの取り扱いも含めて適正な運用を行っている。
10	社会貢献・地域貢献	3.7	専門職団体のセミナー等に施設を貸し出したり、ボランティア派遣、看護の日に合わせたイベント参加を行っている。